

埼玉県老人クラブ連合会機関誌

# 彩愛クラブ埼玉

SAIAI CLUB SAITAMA

目次

・「彩愛クラブ埼玉」出発・進行!!	2
・県老連高橋会長挨拶／県老連成田広報委員長挨拶	3
・100号記念特集① 「健康づくり・仲間づくりで支え合うよるこびの輪を広げよう!!」	4・5
・100号記念特集② 「仲間と共に歩み続ける笑顔の絆」	6・7
・100号記念特集③ 「100歳になられる元気な会員さんを紹介!」	8・9
・第174回理事会開催／平成24年度一般会計収支決算報告	10
・各地区連絡協議会開催報告	11
・市町村老連会長研修会／都道府県・指定都市老人クラブ中央セミナー開催	12
・狭山市老連「創立四十五周年記念式典の開催」	13
・草加市すこやかクラブ連合会「創立五十周年記念式典・祝賀会の開催」	14
・志木市老連「志木市高齢者まつり」／北本市老連「友愛活動推進研修会」 編集後記	16

平成25年  
7月19日

NO. 100



彩の国

皆様に親しまれてきた、機関誌『さいたま県老連だより』は  
第100号の発行を記念して「彩愛クラブ埼玉」と新たな名称になりました。

# 『彩愛クラブ埼玉』 出発・進行!!

埼玉県老人クラブ連合会の愛称「彩愛クラブ埼玉」は、彩の国埼玉に郷土を愛する仲間が集い、友愛の心でお互いに支え合い、彩り豊かな人間味あふれる地域づくりをめざして、健康で生活を豊かにする楽しい活動と、地域を豊かにする社会活動を行う老人クラブに、郷土愛をもった多くの高齢者が参加して、活力ある長寿社会を築いていく期待を込めています。  
100号は埼玉県老人クラブ連合会機関誌「彩愛クラブ埼玉」の新たなスタートです!

## さいたま県老連だより創刊号▶ (昭和56年9月1日発行)

昭和36年3月31日に創立した県老連。創立20周年記念大会を開催した節目の年から機関誌を発行する。  
題字は長島恭助理事長が揮毫  
B5版10ページモノクロ印刷5000部  
以降年3回(平成2~4年度の3年間は4回)発行。



## さいたま県老連だより 第64号 (平成13年7月16日発行)

この号から題字をゴシック体のデザインに改訂した。  
A4版16ページ



## さいたま県老連だより 第77号 (平成18年1月1日発行)

この号から特集ページを開設!見開きの8, 9ページに高齢者に関わる課題を取り上げ、老人クラブの運営に活用できる情報を提供して現在に至る。(発行26,000部)



## さいたま県老連だより 第76号 (平成17年8月19日発行)

この号から題字のデザインを改め、99号まで使用した。

## 機関誌一〇〇〇号を期して

埼玉県老人クラブ連合会 会長 高橋 義一



機関誌が第百号を迎え、「彩の国さいたま県老連だより」から、新たな名称の「彩愛クラブ埼玉」となりました。

私は昨年県老連会長に就任し、まだ会長としての経験が浅い状態ですが、機関誌は会員同士、クラブとクラブを結びつける重要な情報媒体であり、組織内外への広報（PR）ができる大きな役割があります。機関誌第百号の発行を迎え、改めてその意義の大きさをかみしめました。

二年程前に、全国老人クラブ連合会から、本会の機関誌が優秀であるとお誉めの言葉をいただいたことがありますが、ことここに至るまで、広報委員や職員の方々のご労苦に対し、心からなる敬意を

表する次第です。

埼玉県老連の発足は昭和三十六年三月三十一日で、創立二十周年を記念し、昭和五十六年九月一日に初めて会報が発行されました。

当時のものは十頁のモノクロ印刷B五版で、発行部数は五千ということでした。しかし、これが現在ではご承知の通り、二色刷り十六頁で、発行部数も二万六千部となり、更に平成十八年一月号からは特集頁を設け、「老人クラブが推進する生活を楽しくする活動」「介護予防」「心とからだの健康づくり」「仲間づくりの組織強化と指導者育成指導」など、老人クラブ活性化の指針になるような記事を掲載してきました。

全国的に平成十年をピークに老人クラブの会員は減少しており、その歯止めとして、広報の役割りは大きなものがあると考えます。これからも広報委員を中心に懸命な努力を傾注していきたいと思っております。

## 県老連機関誌の一〇〇〇号を祝う

埼玉県老人クラブ連合会常任理事 広報委員長 成田 準之助



埼玉県老人クラブ連合会は、昭和三十六年三月に創立されて、今年で満五十二年の歴史が刻まれました。

その二十年後に、機関誌「さいたま県老連だより」が昭和五十六年九月に創刊号を出版し三十二年目となります。

長年皆様に親しまれてきた機関誌「さいたま県老連だより」は第百号の発行を記念して、「彩愛クラブ埼玉」と新たな名称になりました。第七十二回理事会において、県老連の愛称が「彩愛クラブ埼玉」に決定し、百号を記念してこの愛称を広く普及させ、組織の充実・強化に努めるためです。

奇しくも創刊号当時の初代広報委員長は、春日部市の福村実氏で

あり、百号記念誌発刊も同じ春日部市の成田が広報委員長をつとめる偶然が重なり、合縁奇縁の不思議さを感じます。顧みると創刊当初から編集に携わった諸先輩の卓越した英知と、たゆまざる努力に加えて、県老連事務局の適切な指導と援助により、機関誌の発刊が営々として今日まで継続されているのだと痛感しています。

現在の広報委員八名と事務局の二名により、今後の編集においても知恵の限りを尽くして、多くの会員の方々に読みごたえの有る広報誌（機関誌）を目指し、努力を続ける所存であります。

会員の皆様方にお願いですが、「老人クラブ活動紹介」というページを各号用意してあります。ご自分のクラブで自慢できることや、宣伝したい事柄があれば、是非、原稿をいただるか、または、取材に伺います。県老連事務局へご遠慮なく、一報いただければと存じます。

100号記念特集①

# 健康づくり・仲間づくりで 支え合うよ3こびの輪を広げよう!!

機関誌100号の発行を記念し、平成18年1月発行の第77号から取り組んできた特集をふりかえり、会員が楽しく豊かな生活の実現と活力ある社会を築くために、引き続きその役割を果たしていきましょう。

## 単位クラブで仲間を増やすための5カ条

第1条

未加入者を誘って、一緒に楽しむサークル活動をとおして、健康づくり・仲間づくりを進めること。

\*シルバースポーツ・趣味のサークル活動で、気軽にふれあえる場をつくろう。



第2条

花のあるまち、ゴミのないまちを目指す奉仕活動をとおして、地域づくりに汗を流すこと。

\*地域への貢献・奉仕という使命感が心の元気をくれる。

第3条

笑顔いっぱいの友愛活動をとおして、やさしい心の輪を広げること。

\*弱い立場の人への気配りを忘れずに活動しよう。

第4条

地域の子どもの育てる活動をとおして、生きがいつくり、世代間交流を深めること。

\*見守りパトロールや教育支援で若い世代との交流を深めよう。



第5条

若手高齢者に開かれたクラブ活動をとおして、次のリーダーづくりに挑戦すること。

\*盛年層や女性会員がいきいき活動できる場をつくり、新しい時代のクラブ活動を積極的に探究していこう。

## 単位クラブが若ガエル3つの妙薬



従来 of 事業を見直し、手軽に楽しめる新しい活動に挑戦しよう!

- \*ウォーキングで健康づくり
- \*ラジオ体操で「おはよう」の挨拶。
- \*頭の体操や踊りをとおして楽しい時間を持つ。
- \*「友愛チーム」をつくるなど思いやりの地域づくり。
- \*社会に役立つとする気構えから若さと元気が湧いてくる。



「壮齡シニア」の加入を促進し、後継リーダーの育成に意を注ごう!

- \*若手高齢者の加入を促進し、若手がパワーを発揮できる場をつくり、事業運営にも参加してもらう。
- \*どんな組織でも、担い手の新陳代謝は必要不可欠。若手リーダーの育成を一刻も忘れることなく活動しよう。

地域の団体との連携をより密にして共助の地域づくりに汗を流そう!

- \*地域の社会福祉協議会や自治会などの活動に協力し、連携をより密にする。
- \*地域のイベントにも積極的に参加し、シニアの底力を発揮しよう。

## 生活の安全・安心のために...

### ◆交通事故を少なくしよう!

- ・道路を渡るときは横断歩道。車両の直前、直後の横断や斜めの横断はやめましょう。
- ・自転車に乗るときは身体機能の低下を自覚し、慎重な運転に心がけ、進路変更は一旦止まって安全確認をしましょう。



### ◆振り込め詐欺や悪質商法にダメされない!

- ・オレオレ詐欺や架空請求など、新しい手口の恐喝事件があとを絶ちません。だましの手口は、家族や会社の上司、市役所の職員や警察官を装うなど...「携帯電話の番号が変わった」「今日中に振り込んで...」は詐欺の言葉です。

### ◆地域のネットワークを活用しよう!

- ・虐待や日常の生活に何か支障があるときは、ためらわずに地域包括支援センターなどに相談しよう!

100号記念特集②

# 仲間と共に歩み続ける笑顔の絆



“みんなで築こう 活力ある長寿社会”

老人の日・老人週間の標語



## 元気の泉

老人クラブ彩の国丸が  
元気に楽しく航海を続けるために…

### 健康づくり、仲間づくりで支え合う よろこびの輪を広げよう!

- 生活と地域を豊かで活力あふれるものにし、楽しいクラブ活動の輪を広げよう
- はつらつとしたクラブづくりをすすめよう
- 加入したくなるクラブづくりをすすめよう



### 「花のあるまち、ゴミのないまち」づくりを すすめ、住みよい地域実現を目指そう!

- 地域の各世代が連携協力する活動や、伝承文化活動、生産・作業・リサイクル活動にも勇気を出して取り組もう
- 地域の諸団体との連携をすすめ、笑顔いっぱいの地域実現を目指そう



### 笑顔いっぱいの友愛活動をとおして やさしい心の輪を広げよう!

- 1クラブ1友愛チームづくりを推進しよう
- 地域の高齢者が互いに支え合う福祉のまちづくりをすすめよう



未加入の高齢者に老人クラブの魅力を呼びかけよう!

- いま住んでいる地域で支え合える新しい仲間ができますよ!
- 元気が保たれ、さらに健康増進にもつながりますよ!
- 知識や経験を生かし、新しい能力が発揮できますよ!
- 社会活動への参画と貢献ができますよ!
- 心の安らぎ、充実感が得られますよ!

### 知っていますか?

#### ◆生活習慣病と食生活

生活習慣病は、その名のとおり「生活の習慣」により発病する病気で、高血圧・高脂血症・糖尿病などが挙げられます。これらの病気の予防は、毎日の生活習慣を正しくすることで可能です。栄養のバランスを考えて食事し、定期的に運動を行う。カロリーはとりすぎない。また、骨を丈夫にするには、カルシウムたっぷりの献立に。嗜好品は分量を決めてとる。

#### ◆認知症

物忘れと認知症は違います。物忘れは老化にともなって生じるもので、俗にいう「ど忘れ」、「思い出すのに、ちょっと時間がかかる」というもので心配ない。認知症は、脳の血管障害や、アルツハイマー病などによって起きる病気なので、症状別に治療が必要になる。

#### ◎◎◎ 認知症の信号

##### 青信号

すれ違った人の名前が思い出せない、漢字をなかなか思い出せないといった、加齢によって起きる物忘れで、良性的健忘症。認知症の心配はありません。

##### 黄信号

昨日の夕飯…食べたことは覚えているが、どこで、何を食べたか? 考えても、思い出せない。アルツハイマー病の初期の症状で、病院で診てもらわなければならないです。

##### 赤信号

生年月日は分かるのに、自分の年齢や、その日が何日で何曜日かなど、変化するものが分からなくなってしまう。アルツハイマー病の中度以上の認知症の疑いが濃厚。

平成25年度中に100歳を迎えられる  
5名の方々です!

# 100号記念特集③

## 機関誌100号発行にあたり

# 100歳になられる 元気な会員さんを紹介!

川口市・峰寿会  
深谷 トメさん

大正2年  
4月22日



四月二十二日が誕生日の深谷さん(大正二年癸丑生れ)。百歳の誕生日当日、岡村川口市長の市長百歳長寿者訪問に合わせ取材訪問。川口市北西部にある芝地区。木造三階建の住宅が並ぶ閑静な街。

ご長女とそこご長男世帯、三歳になる曾孫も含めて四世代五人の賑やか家族。トメさんは三人兄妹の末っ子。配偶は二十年前に他界。ご長女の仕事の関係で八十五歳まで主婦として家事一切を仕切っておられた。今は耳が遠いだけで健康そのもの。顔色もよく八十歳代にも見える。食べるものは何でも好物。歯が丈夫で固いものでも平気とか。居間が二階にあるので一日に何回昇り降りをするのか。またそれが運動になって健康が保たれているようで、数年前までは階段の掃除(三階まで)を担当の由。

楽しみはテレビ。新聞でその日の番組を選択。スポーツ関係に興味があり、特にフィギュア・スケート等

鶴ヶ島市・星和クラブ  
山下 しず江さん

大正2年  
6月9日



鶴ヶ島の閑静な住宅地にある星和公園で、週三回行われるグラウンド・ゴルフ

練習会に、大正二年六月九日生れの元気な山下さんが参加しておられると聞いて訪問。五月三十日、公園では星和クラブの鈴木会長を中心に十六名がプレー。総会員五十名のうち二十三名がG・G部員。山下さんは最高齢でもいつも練習に参加。



八潮市・坊長寿会  
高橋 喜市さん

大正2年  
8月28日



高橋喜市さんは元気な百歳です。九十四歳まで自転車に乗っていましたが、怪

「ご長男夫婦と同居。菜食主義。運動大好き、ゲートボールも。公園の雑草取りが趣味。山下さんが認められたメッセージは次のとおりです。『大正初期に生まれ、昭和初期の育ちざかりは経済恐慌で不況と貧困の嵐のなか。青春時代は戦争に明け暮れ、苦難と耐乏の生活を強いられ、戦後は復興と子女の養育に追われ、経済成長で、やっとやれやれと思う間もなく、昭和から平成へと時代は移り、今日までできたこと、感慨深いものがあります。これから残された人生を他人様にあまり迷惑をかけるように、楽しく暮らせるよう、何んとしても健康だけは気を付けなければと日夜考えています。そして自分なりに感謝と喜びをもって人生を終わりたいと念じています。』  
これからも元気で楽しく、お過ごしください。鶴ヶ島市 高野 光長

我をしてからは電動カーに替えました。しかし、今でも散歩に行ったり買い物に出かけています。

長生きの秘訣は、と尋ねましたら、無理をせず、何事も自然体でいることが大事とのことでした。また、ご自身、健康のため五十歳から煙草とお酒をやめられたそうです。

喜市さんの奥さんは七十四歳で亡くなられましたが、病の床に就かれた奥さんを十年間、介護なさったそうです。娘さんもお母さんのお世話をなさいましたが、父が長寿を授かっているのは母に献身的な介護をしたことへの神様からのご褒美だと思ふ、と話されていました。

今は、夕食後、娘さんと二人で一時間はお話をしていそうです。お二人の親子の会話を聞いていますとお父さんは娘さんを心から信頼し、娘さんもお父さんを大切に思っています。娘さんの心が温かさと笑顔が、何よりも喜市さんを元気づけているようでした。

最後に、娘さんは、誰もが安心して医療や介護が受けられ、すべての人が大切にされる社会であるよう望んでいます。八潮市老連 事務局

\* \* \*

長瀨町・梅ヶ井クラブ  
井上 はつさん

大正3年  
2月13日



緑豊かな山に囲まれた荒川上流の風光明媚な長瀨町。この地で生まれて一世紀。

大正三年二月十三日生まれの上はつさん。七つ年上の自慢の(元)夫君(元海軍将校)を十五年前に亡くされ、ご長男夫婦とそこご長女家族、曾孫も一緒に四世代同居の賑やか一族。十五年前までは一家の主婦として家事を仕切つて来られた。

今は目が少し不自由なものと、やや難聴があるだけで健康そのもの。話される声が若々しい。食べ物は何でも好物。魚類には目が無い。鮎の塩焼きなら三尾、頭から骨も。刺身や鮎は大歓迎。就寝前に梅酒も少々。趣味は六十歳代に始めたゲートボールで、三十年の名手。例会ではいつも唄ののど自慢。訪問時『夫婦坂』をアカペラで披露された。デイサービスの手芸教室での作品づくりにも挑戦。若い時に繭から紡ぐ糸糸で作った長瀨独特の『すくい網漁』の話をされる記憶の良さにも感服した。戦後、子育ての時期に食糧不足で

所沢市・北秋津第一長生クラブ  
杉浦 光治さん

大正3年  
3月2日



六月十二日午前、所沢駅近くのレストラン「ココス」で、大正三年三月二日生ま

れの杉浦さんの元気な話を聴く。同席したのは北秋津第一長生クラブの堀会長、西田広報委員、事務局椎名主査と私。ゲートボールの達人と聞いていたが、ココスの駐車場ですべて会って、その姿勢のよいに驚いた。青年時代は海軍軍人。召集され戦艦攝津の乗組員、眼が良いので信号兵。終戦後は厚生省の職員として定年まで勤めあげられ、勲六等瑞宝章を受けておられる。受賞で宮中参内の時は、奥さんが病気で代わりにご長女が行された。その後、奥さんを亡くさ

れ、現在はひとり暮らし。所沢市内に居住の次女さんが来て、片付けや副食物の世話をしておられるが、ご飯はご自分で用意。何でも好物。酒類は五年前からやめています。

退職後の生き甲斐は仲間と楽しむゲートボール。北秋津チームは粒ぞろいで、県大会や関東地区大会など出場していたとのこと。植木いじりや盆栽も趣味の一つ。単位クラブの会長としても活躍、市連は勿論、県老連の表彰も受けておられる。

昨今は長生クラブの仲間や、近所の人たちの心づかいが一番嬉しいと話される。週二回のゲートボールは作戦に頭を使う。勿論体も動かすし、チームワークが大切なので仲間意識が強い。それから長生クラブの週二回の食事会。これも大きな楽しみのご様子。仲間を支え合う友愛活動の成果なのだと感じたことでした。

所沢市 山上 三三



# 第百七十四回理事会

平成二十五年五月十六日（木）、彩の国すこやかプラザにおいて第百七十四回理事会を開催しました。出席者は理事十七名で概要は次のとおりです。

## 議事録署名人

- ・理事 小川松次
- ・理事 大久保留里子

## ◆第一号議案「理事の選任(補充)について」

次のとおり選任されました。

東部地区 玉水きみ子(春日部市)

## ◆第二号議案「常任理事の選任(補充)について」

次のとおり選任されました。

東部地区 成田準之助(春日部市)

## ◆第三号議案「公益財団法人移行日程について」

原案のとおり承認されました。

## ◆第四号議案「平成二十四年度事業報告並びに収支決算について」

原案のとおり承認されました。

## ◆第五号議案「平成二十五年度埼玉県老人クラブ大会・指導者研修

## 会について

原案のとおり承認されました。

また、アトラクションは老人クラブ会員による出し物にすること、講演は健康関係の楽しい話にすることに決定しました。

## ◆第六号議案「平成二十五年度シルバースポーツ大会の役割分担について」

事務局一任で後日決定することになりました。

## ◆その他①「六月十九日（水）開催の市町村老人クラブ連合会長研修会について」

原案のとおり承認されました。

また、高橋会長から研修会では第二回全国高齢者弁論大会で高橋会長が発表したビデオを上映し、参加者にはお土産や交通費等を支給したいと提案がありました。

## ◆その他②「自主財源形成事業について」

サンプリング事業を実施することで承認されました。

# 平成24年度 一般会計収支決算報告

平成二十四年度の埼玉県老人クラブ連合会、一般会計収支決算について、左記のとおりご報告致します。

収入の部		支出の部	
科目	決算額(円)	科目	決算額(円)
1 基本財産運用収入	2,599,285	1 会議費	736,056
2 分担金収入	17,309,400	2 事業費	11,839,147
3 事業収入	3,246,551	3 管理費	26,304,378
4 補助金収入	10,684,000	4 負担金	1,525,377
5 配分金収入	1,500,000	5 繰出金	1,313,000
6 負担金収入	2,602,000	合計	41,717,958
7 寄付金収入	5,000		
8 繰入金収入	4,000,000		
9 前期繰越収入	965,937		
合計	42,912,173	次期繰越金	1,194,215

# 各地区連絡協議会 開催報告

## ●東部地区

平成二十五年五月十四日(火)  
春日部市商工振興センター

〈講話〉  
埼玉県警察本部生活安全企画課  
「防犯について」  
埼玉県高齢介護課  
「行政説明」

〈説明〉  
県老連平成二十五年事業計画等

- 〈協議事項〉
- ①県老連理事の選出について
  - ②県老連常任理事の選出について
  - ③東部地区連絡協議会副会長の選出について
  - ④県老連女性委員会委員の選任について
  - ⑤平成二十五年事業について
  - ⑥その他・意見交換

## ●西部地区

平成二十五年五月二十日(月)  
富士見市民文化会館

〈講話〉  
埼玉県警察本部生活安全企画課

「防犯について」  
埼玉県高齢介護課

〈行政説明〉

鳩山町老連 会長 藤野真一  
「友愛活動を実践してみて」

〈説明〉  
県老連平成二十五年事業計画等

- 〈協議事項〉
- ①県老連女性委員会委員の選任について
  - ②県老連監事候補者の選任について「協議題削除」
  - ③平成二十五年事業について
  - ④その他・意見交換

## ●南部地区

平成二十五年五月二十一日(火)  
彩の国すこやかプラザ

〈講話〉  
埼玉県警察本部生活安全企画課  
「防犯について」  
埼玉県高齢介護課  
「行政説明」

〈説明〉  
県老連平成二十五年事業計画等

- 〈協議事項〉
- ①平成二十五年事業について
  - ②その他・意見交換

## ●北部地区

平成二十五年五月十三日(月)  
本庄市中央公民館

〈講話〉  
埼玉県警察本部生活安全企画課  
「防犯について」  
埼玉県高齢介護課  
「行政説明」

〈説明〉  
県老連平成二十五年事業計画等

- 〈協議事項〉
- ①平成二十五年事業について
  - ②その他・意見交換

主な協議結果は次のとおりです。

### ●県老連理事(候補者)

東部地区 玉水きみ子(春日部市)

### ●県老連常任理事(候補者)

東部地区 成田準之助(春日部市)

### ●地区連絡協議会副会長

東部地区 玉水きみ子(春日部市)

### ●県老連女性委員会委員(候補者)

東部地区 大西悦子(久喜市久喜)

東部地区 神山好子(吉川市)

西部地区 寺井美知子(志木市)

西部地区 渡邊葉子(鶴ヶ島市)

### ●趣味の作品展示会

東部地区 羽生市民プラザ

平成二十六年一月二十二日(水)～二十四日(金)

西部地区 新座市民会館

平成二十六年三月四日(火)～七日(金)

南部地区 埼玉会館(さいたま市)

九月四日(水) 搬入  
九月九日(月) 搬出

北部地区 本庄市中央公民館

十二月十八日(水)～二十日(金)

### ●東部地区囲碁・将棋大会

春日部市老人福祉センター

「幸楽荘」

囲碁 平成二十六年一月二十九日(水)

将棋 平成二十六年一月三十日(木)

### ●西部地区グラウンド・ゴルフ大会

鶴ヶ島市運動公園

十一月二十日(水)

予備日 二十一日(木)

### ●北部地区ワナゲ大会

深谷市総合体育館

「深谷ビッグタートル」

十月二十九日(火)

平成二十五年度

## 市町村老人クラブ連合会 会長研修会

平成二十五年六月十九日(水)午後一時三十分より、彩の国すこやかプラザ二階セミナーホールにおいて、三十四市町村から、五十名のリーダーが参集し県老連主催・会長研修会が開催された。開会にさきだち、県老連会長の高橋義一氏が十三年前に出場した、全国高齢者弁論大会のビデオが上映された。

高橋氏は当時七十二歳で川口市市議会議員を長年経験、そのキャリアを生かした堂々の弁論を展開されていた。事務局の司会で開会、埼玉県歌の合唱、高橋会長挨拶、県老連役員との紹介、列席の老連会長の自己紹介と続いた。

講演は、県老連副会長の亀田本二氏が会員加入促進運動等について、熱弁をふるい聴衆を魅了した。公益財団法人移行について落合事務局長が説明した。

県老連の渋谷副会長の先導で意見交換と情報交換が行われ、締めくくりに閉会は、県老連・副会長

の柴崎氏が簡潔に述べて終了した。その後、事務局椎名主査より「お知らせ」 1. 女性リーダー研修会(新潟県) 2. シルバースポーツ大会(熊谷ドーム) 3. 全国大会(岩手県) 4. 社交ダンス大会(川口市) 5. 友愛活動について、等々の連絡があり閉幕となった。

春日部市 成田準之助



## 都道府県・指定都市老人クラブ中央セミナー開催 活性化を文殊の知恵で

全老連主催の第三十一回老人クラブ中央セミナーは、単位クラブと連合会の活性化をテーマに、六月三日、四日の二日間にわたり東京都千代田区新霞ヶ関ビルで開催されました。当連合会からは私のほか、女性委員のふじみ野市山崎光子氏、県老連事務局椎名久美子主査の二名も参加。初日は厚生労働省朝川知昭老健局振興課長から高齢者施策の動向についての説明があり、続いて全老連齋藤秀樹事務局長から基調報告。地区代表三名による事例発表のあと、参加者のブロック協議を経て、それぞれの方策が報告されました。

二日目は、主に名古屋学院大学講師村上寿来先生の「地域組織としての老人クラブへの期待、震災復興の経験をおまえて」と題する講演。以下、私なりにこのセミナーの課題をまとめてみました。

総論として医療、介護、生き甲斐づくりや友愛活動の拡充。若手リーダーの育成による後継者問題の解決。女性登用の推進。一般高齢者(未加入者)への呼びかけ等、老人クラブの基本的課題への取り組み。

各論として、(イ)行政、社協、自治

会等関係団体との密接交流。(ロ)若手会員の育成、活用によるクラブ活性化。(ハ)女性会員の積極登用による活動の発想転換と改革。(ニ)サークル活動の積極化。(ホ)会員がメリットを満喫できる活動。(ヘ)活動の具体的内容は、常に会員中心をモットーとする。(ト)会員がクラブの活動や会員数の消長に無関心な兆候が現れたら赤信号。……等々。要は、これらを如何にして実行、実現するか。難しい課題だが、会を運営する全ての者が、一歩ずつでも前進することを心がければ、必ず成果が得られるものと信じます。

福沢諭吉翁の遺訓「一身にして二生を經る」。私なりに若年と老年の二つの人生、あとの老年が素晴らしくなるような、豊かな高齢社会の実現を切に願うものであります。

さいたま市 竹内 榮一



# 創立四十五周年記念式典の開催

平成二十五年四月二十六日(金)、狭山市市民会館において、狭山市老人クラブ連合会創立四十五周年記念式典が開催されました。



市長や議員の出席のもと、参加者の明るい笑顔の中、司会者の力強い第一声で式典が始まりました。狭山市老連長谷部会長のご挨拶の中では、愛称「悠々クラブ狭山」を名付け、「若手委員会」を発足させたお話をされ、会員増強や組織の活性化に対する意気込みと情熱を感じました。県老連高橋会長は、県内で初めて「若手委員会」を立ち上げたご功績に対し、会長をはじめ会員の皆さま

に最大の敬意を払い、更に前進していこうと話がありました。会長表彰の後、狭山太鼓ではじまったアトラクションは、女性による美しい歌声のコーラス等があり非常に盛り上がり、どの出演者に対しても拍手喝采でした。

「さあ、次の五十周年に向かいがんばっていきましょう」と笑顔で語っておられた長谷部会長、すばらしい運営をされていた役員・会員の皆様に心からお礼を申し上げます。

落合 一弘

## ※狭山市老人クラブ連合会

### 創立四十五周年宣言文

私達は、二十世紀の戦争と貧困の時代の中を力強く生き抜き、日本の平和な社会実現に貢献して参りました。

二十一世紀の超高齢社会に臨み、地域社会の仲間と協調の精神を保ち豊かで楽しい老人クラブ活動を推進することを宣言致します。

## 財団法人 埼玉県老人クラブ連合会のみなさまへ

### ニュー・グリーンピア津南 (新潟県津南町)

新潟県津南(つなん)町にあります高原リゾートホテル「ニュー・グリーンピア津南」です。当地は魚沼産コシヒカリの生産が盛んで「四季彩美」溢れる大自然に恵まれています。弊ホテルは天然温泉、グラウンド・ゴルフ場など多彩なレジャー・スポーツ施設を備え、一年中楽しめます。春は山菜が芽吹き、秋は紅葉に彩られる癒しの自然空間へ、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

■老人会会員様特別料金  
平日 8,000円

(大人お1人様1泊2食付・消費税込・入湯税100円別)  
※GW・夏季・年末年始の割引除外期間(特別期間)がございます。  
※朝・夕バイキング。夕食時の和食会席コースは1名様2,000円追加。



国内115万坪の大自然

天然温泉

グラウンド・ゴルフ場

和食会席(イメージ)

越後三大つるし屋(ロビー展示)

#### 交通手段

- 車で………関越自動車道、塩沢石打IC下車。国道353、117号経由、
  - JRで………上越新幹線で越後湯沢駅より宿泊者専用バス(要予約)で、それぞれ約50分
  - 貸切バス…ご相談に応じてお手配いたします(有料)。所用時間(約):本庄2時間、熊谷2時間30分、さいたま・所沢・飯能3時間、三郷3時間30分
- ※東京都新宿、練馬発着の直行バス宿泊プランがございます。お問い合わせください。  
【旅行企画・実施】株式会社 奥信越 新潟県知事登録旅行業第2-368号 Tel 03-5912-0939



ニュー・グリーンピア津南

NEW GREENPIA tsunan 〒949-8313 新潟県中魚沼郡津南町秋成12300  
TEL025-765-4611 http://www.green-pia.com/tsunan/

#### ご予約・お問い合わせ

首都圏予約センター TEL03-5946-2361 / 9:00~18:00(日曜日休)

〒176-0001 東京都練馬区練馬4-15-11城南内田ビル4F 担当:古田

草加市すこやかクラブ連合会

創立五十周年記念式典・祝賀会の開催

平成二十五年五月十五日(水)、草加健康センターにおいて、草加市すこやかクラブ連合会創立五十周年記念式典・祝賀会が開催されました。

来賓として、田中市長、小澤議長、草加市社会福祉協議会藤城会長、石田常務理事、横関前会長、県老連東部地区連絡協議会柴崎会長など十名を迎え、百七十名の会員さんの出席のもと、江口朔治副会長の情熱のこもった司会で始まりました。梅村正太郎連合会長の挨拶の中で、老人の名称を「すこやか」にして活性化した事などのお話をされ、常に現状を打開していく意気込みを感じました。田

中市長は、クラブ活動に対しての重要性を語り、感謝と更なる期待をしており、まずと挨拶され、次々と来賓のご



祝辞がありました。続いて、個人・団体の会員さんの功績を称えた表彰のあと祝賀会に入り、県老連東部地区連絡協議会柴崎美雄会長の福祉の心あふれる乾杯の首頭の後、祝宴が行われました。見事な唄、踊りが披露され、「すこやか」の名のとおり、楽しく気持ちの良い宴でした。歴代の会長、役員、会員の皆様に心から敬意を表しますと共に、見事な心配りの運営をされていた役員・会員の皆様、ありがとうございました。

落合 一弘

- ※受賞クラブ
- ・西町第一さつき会 (江口朔治会長) ・第五青春会 (豊田竹二会長) ・金寿会 (石塚喜一郎会長) ・西町立野栄寿会 (今清水信親会長) ・稲荷長生会 (滝沢のり子会長) ・紅葉会第一 (柿崎正雄会長)
- ※受賞者 (百歳以上会員さん)
- ・亀井直吾さん 一〇三歳
  - ・鈴木善吉さん 一〇二歳
  - ・岩本八十徳さん 一〇〇歳

**日光で遊んで泊まりは 鬼怒川・湯西川温泉!!**

無料送迎 (鬼怒川温泉泊) (湯西川温泉泊)

7/1~9/30まで 毎日午後旅行(昼食) 最少旅行10名

**日光社寺巡り**

二荒山神社 東照宮 輪王寺

※「湯けむり号」ご利用の方が対象となります。

**那須で遊んで泊まりは 塩原温泉!!**

無料送迎 (塩原温泉泊) (那須温泉泊)

8/1~8/31まで 毎日午後旅行(昼食) 最少旅行10名

●りんどう湖ファミリー牧場 ●那須フラワーワールド ●那須どうぶつ王国

※「湯けむり号」ご利用の方が対象となります。

**7月より白虎隊のふるさと飯盛山を追加見学!**

**大河ドラマ新島八重ゆかりの地めぐり**

飲み放題付 毎週火・木曜出発 最少旅行10名 鬼怒川温泉泊 (塩原温泉泊)

旅行代金 2泊5食 お一人様 **14,500円**

※1名様の場合/プラス2,000円 昼食・大河ドラマ館入館料込

**尾瀬ハイキングツアー**

6月30~10月31日まで (毎月1名確保/最少旅行10名) (毎月1名確保)

旅行代金 2泊5食 (お一人様) **13,000円**

※1名様の場合/プラス2,000円 ※火曜・木曜に観光

**大笹牧場・霧降高原めぐり**

5月~10月まで (毎月1名確保/最少旅行10名) (毎月1名確保)

旅行代金 2泊5食 (お一人様) **13,000円**

※1名様の場合/プラス2,000円 ※火曜・木曜に観光

**にぎり湯と日級名所めぐり**

地元の人おすすめのスパを満喫

旅行代金 2泊5食 (お一人様) **13,000円**

※1名様の場合/プラス2,000円 ※火曜・木曜に観光

**のんびり湯治滞在プラン**

旅行代金 1泊 **4,500円**

3月1日~22,500円(2名様以上1泊) ※1名様は不可

**カラオケ村宴会場 2時間無料サービス**

15名様以上受付 旅行代金 2泊5食 (お一人様) **9,500円**

※15名以上の団体の皆様は貸切バスがご利用になれます。

**シニアグループ謝恩サービス**

15名様以上受付 旅行代金 2泊5食 (お一人様) **9,500円**

※15名以上の団体の皆様は貸切バスがご利用になれます。

**人情時代劇舞踊歌謡ショー**

のんびり、歌あり、笑いあり、涙ありの大衆演劇を楽しもう!

旅行代金 2泊5食 (お一人様) **13,000円**

**送迎バス 湯けむり号**

首都圏各所 ↔ おおるりグループ各ホテル

往復 **1,000円**

**おおるりグループ** おおるり 検索 総合予約センター **0120-368-001**

受付8:00~19:00

老人クラブ会員の皆さまへ

平成24年7月1日改定

〈平成24年6月1日以降のお申込みから適用〉

# ケガの 老人クラブ傷害保険のご案内

## クラブ活動型



クラブの  
行事や活動に  
よく出かける  
という方におすすめ

年間掛金  
**500円**

クラブ活動中と  
その往復途上のケガを補償

さらに

充実補償の

年間掛金  
**1,000円**

年間掛金  
**2,000円**

もあります。

年間掛金		クラブ活動型 500円	
ケガをしたときの状況		活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
補償内容	死亡保険金	50万円	補償なし
	後遺障害保険金	50万円	
	入院保険金日額 <small>(注)</small> <small>(1事故につき30日限度)</small>	1,000円	
	通院保険金日額 <small>(1事故につき30日限度)</small>	650円	

## 総合型



24時間いつでも、  
どこでも  
ケガが心配  
という方におすすめ

年間掛金  
**3,500円**

日常生活全般のケガを補償

さらに

充実補償の

年間掛金  
**5,000円**

年間掛金  
**10,000円**

もあります。

年間掛金		総合型 3,500円	
ケガをしたときの状況		クラブ活動型	24時間型
		活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
補償内容	死亡保険金	50万円	115万円
		<b>165万円</b>	
	後遺障害保険金	50万円	—
		<b>50万円</b>	
入院保険金日額 <small>(注)</small> <small>(1事故につき30日限度)</small>	1,000円	750円	
	<b>1,750円</b>		
通院保険金日額 <small>(1事故につき30日限度)</small>	650円	500円	
	<b>1,150円</b>		



総合型のクラブ活動中のケガの場合は、**白地** + **薄いグレー** の合計 **黒色** の補償額が支払われます。

総合型のクラブ活動中以外のケガの場合は、**薄いグレー** のみの補償額が支払われます。

(注)手術保険金のお支払い額は、手術の種類に応じて入院保険金日額の10倍、20倍または40倍となります。

**全国老人クラブ連合会 保険係 03-3597-8770** | 受付時間 9:30~17:30 (土、日、祝祭日休)

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768  
FAX番号 03-3597-8767

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社  
(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

■この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・普通傷害保険)の概要についてご紹介したものです。詳細は、「募集チラシ(平成24年7月1日改定)」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」をお読みください。ご不明な点等がありましたら、取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。全老連保険係ホームページ(<http://www.senior-ltd.com/>)でもご確認いただけます。 12-T-00440 平成24年3月作成

志木市老人クラブ連合会

志木市高齢者まつり

志木市在住の高齢者が日頃習った歌の披露や、趣味の作品発表などをとおして、地域交流と積極的な社会参加を目的として毎年実施の三日間にわたる大イベント『高齢者まつり』。本年は六月五日から福祉センターで開催。中日の六日、事務局の落合局長、椎名主査と同行して見学しました。

梅雨の中休みとかで天気は上々。午前十時の開会前から福祉センターは大賑わい。玄関前の広場に設けられた模擬店会場にはテントが三張、市老連婦人部のほか、福祉団体やボランティア団体の模擬店（一つは体力測定）が会場を盛りあげている。

福祉センター一階は作品展示。絵画、書、手芸、工芸など。出品者百五名、書道教室四十一名、グループ合作三点を含めて百八十二点の作品が展示されている。

『高齢者まつり』のハイライトはカラオケ、民謡、舞踊などの芸能発表。舞台つきの二階大広間（八十五畳敷）は二百名以上の観衆で熱気が溢れている。老連傘下の単



位クラブのグループによる合唱や舞踊は番組の一割程おおかたは演歌や民謡のど自慢、一般の出演もあり、民謡では数人の三味線と尺八、太鼓の伴奏つきで本格的。舞踊ではフラダンスやレクダンスも演じられていた。会員のマジックもあり大広間は歓声と笑顔で湧きかえり、高齢者の集いとは思えぬ賑わしい会場でした。

この『まつり』の実行委員会は市老連の役員さんで組織され、誇りをもって取り組んでおられる。会員の健康づくり、生きがいづくりの伝統行事をこれからも続けてください。

（今年度の芸能大会出演者は約三百名。三日間の延来場者は約千五百名であった。）

ふじみ野市 西田 禮三

北本市老連

友愛活動推進研修会

五月二十九日、北本市文化センター第三会議室で女性部会で研修会を開催。

「友愛活動のすずめ方」共に生きる仲間として支え合おう」と題して、埼玉県老人クラブ連合会事務局主査椎名久美子先生の講演を聴きました。



老人クラブが取り組む友愛活動は地域の人間関係を土台として支え合う「地域福祉」で、高齢者の孤立や閉じこもりを防ぎ、共に生きようと支援すること。さらに、同世代の仲間として思いやる心の支え合いが基本であり、みんなで楽しく、無理なく活動することが第一だ。活動の基本はよき話し相手になること。

このほか、実践にあたって共通の理解を深め、体制を整えてチームづくり。また活動を継続させるための記録方法、関係団体との連携など活動のポイントを詳しく話された。

優しい口調の講師、真剣に聴き入る会員がかもす静かな会場も、最後は万感の拍手で研修会を閉じました。

北本市 佐田 一郎

編集後記

県老連機関誌が記念すべき百号の発行にあたり、誌名を愛称「彩愛クラブ埼玉」として出発することになり、県老連の半世紀にわたる歴史のなかで、この編集に携われる喜びを感じながら、ここ数年月過ごして来ました。昨年の創立五十周年記念誌編集のことも考えますと、自分で言うのも変ですが、お蔭で十年ぐらい若返ったのではないかと……。

埼玉県の『いのち 百彩 彩の国』。この標語で埼玉県民は百歳めざして頑張りましょうと、いつも励まされている思いですが、この百号に今年度中に百歳になられる会員の紹介特集も組みました。百歳でも元気な方は共通して現役意識で、前向きな生活姿勢で過ごしておられる。これが長寿の秘訣なのだと知らされました。

私ごとになりますが広報委員五年生になりました。これからも地域活動を的確に報じ、有効な紙面づくりに、精一杯努めてまいります。よろしく……。

西田 禮三

「彩愛クラブ埼玉」の発行には、共同募金の配分を受けています。

